

教えていただきました！！ 集団回収アンケート



江戸川区



集

回

団

収



ニュース

目的：各団体の集団回収の取り組み状況について把握するとともに、活性化に向けた取り組みに反映させていただきます。

実施期間：令和2年11月17日～12月18日

内容：集団回収の取り組み状況などについて



700を超える団体を対象に調査しました。
多くのご協力本当にありがとうございました！
取り組みや回答をご紹介します～！！



第15号 令和3年11月発行
編集・発行
環境部清掃課ごみ減量係
☎ 03 - 5662 - 1689

🎤 集団回収のPRをどのように行っていますか？

『掲示板』と『回覧板』を利用している。という回答が全体の7割を占めました。また、広報車を用いての呼びかけを行ったり、中には携帯やスマートフォンで簡単にやりとりできるコミュニケーションアプリ『LINE』を活用していると答えてくださった、団体も！どんどん若い世代をとりこんで集団回収を活発に行ういい作戦ですね！！

🎤 集団回収の回収量は変化していますか？

全体的に量が『増えている』2割『減っている』4割、『変わらない・わからない』が4割という回答でした。

団体種類別だと町会・自治会で『減っている』、管理組合で『増えている』という回答が多く目立ちました。

減っている原因として『1軒あたりの排出量が減った』が最多でした。新聞販売店などの回収との競合や、集団回収を知らない世帯が増えたことによって排出量の低下が現れているようです。

リサイクルのひみつ



紙パック



トイレットペーパー

紙パック6枚でトイレットペーパー1個がリサイクルしてできるといわれています。とっても優秀な紙資源なので切り開いて乾かしてしっかり分別してくださいね！

裏面へつづく～



🎤 回収量が増えてきている品目は何ですか？



段ボールとアルミ缶が増えていると実感している団体が多いようです。

背景としてネットショッピングの利用増加やおうち時間で飲料を飲む機会が増えたことが考えられています。使った後、飲んだ後もしっかりリサイクルする。
みなさんが心がけるだけで使える資源が身近にたくさんあるんですね。

🎤 課題と感じていることは何ですか？



上位2項目に 新聞購読者の減少により新聞回収量が減った。高齢化により肉体的に大変である。また、担い手の不足を感じる。が寄せられました。

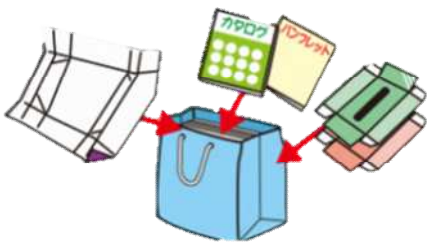
新聞は集団回収でも行政回収でも一番排出量の多い資源になります。昨今の電子化で新聞の量が著しく減っているのは事実です。限られた紙資源を燃やすのではなく、資源としてリサイクルに努めていただけるように啓発を行っていきましょう！

集団回収は団体のコミュニティによって成り立っています。多くの方に知ってもらい、協力していただくことが理想です。ポスター掲示やSNS活用などさまざまな方法を活用することによってより多くの資源を集めることができます。

区でも集団回収の周知に努めてまいります。今後とも力を合わせていきましょう!!

雑がみの紙袋出しをご活用ください

これまで、雑がみの出し方は、「雑がみの形状や大きさが様々で出しづらい。」といった意見をいただきました。そこで、**集団回収限定**で出しやすい「雑がみの紙袋出し」をご利用いただけます。更なるごみ減量と雑がみリサイクルにご協力ください。



週1回の行政回収では紙袋出しはご利用できません。

紙袋は取っ手まで紙製のものを使用してください。

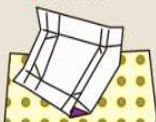
資源とならない燃やすごみや燃やさないごみなどは混ぜないように注意してください!!

リサイクルできる雑がみの例

◆封筒類



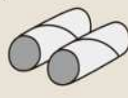
◆包装紙



◆紙袋



◆トイレトペーパーの芯



◆食品の箱



◆日用品の箱



◆チラシ・カタログ類



◆プリント用紙



*ぜひ、会員の皆様でご覧ください。枚数が不足の場合は必要数をお渡ししますので、ごみ減量係までご連絡ください。



江戸川区環境部清掃課ごみ減量係
03 - 5662 - 1689